

感染症情報 1月9日～15日

府下小児科194医療機関(堺市18)から

①感染性胃腸炎	916例(堺市	75例)
②溶連菌感染症	51例(堺市	3例)
③突発性発疹	40例(堺市	3例)
④RSウイルス感染症	30例(堺市	1例)
⑤水痘	21例(堺市	0例)

府下小児科298医療機関(堺市28)から

インフルエンザ 3,641例(堺市 316例)

前週比54.6%増の1,113件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比65%増、堺市で前週50例→今回75例であった。溶連菌感染症が府下で59%増、堺市で前週2例→今回3例であった。RSウイルス感染症が府下では36%増、堺市で前回3例→今回1例であった。水痘が府下で増減なし、堺市は前週2例→今回0例であった。

インフルエンザが府下で前週2,256例から61%増。堺市で前週214例から48%増であった。定点あたり大阪府が12.22、堺市が前週7.64→今回11.29で、注意報レベルである10を超えた。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	12/26～1/1	+66, 312例 、累計2,551,297例に、
	1/2～1/8	+79, 496例 、累計2,630,793例に、
	1/9～1/15	+61, 714例 、累計2,692,507例になっていた。
陽性率	12/28～1/3	127,182検査中、 39,766件 陽性、陽性率 31.3% 、
	1/4～1/10	166,014検査中、 53,892件 陽性、陽性率 32.5% 、
	1/11～1/17	190,117検査中、 48,642件 陽性、陽性率 25.6%

(12月21日に遡り、大阪府発表の陽性者数から自己検査陽性・登録者数を引き、陽性率=医療機関での陽性者数/医療機関での検査数(同一人物に抗原検査とPCR検査の重複はありうる)に変更した)

【堺市の推移】(9月12日の週から堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計数を計算している)

陽性者数	12/26～1/1	+4, 255例 、累計は209,036例であった。
	1/2～1/8	+4, 274例 、累計は213,310例であった。
	1/9～1/15	+4, 588例 、累計は217,898例であった。
陽性率	12/29～1/4	7,371検査中、 2,846件 陽性、陽性率 38.6% 、
	1/5～1/11	16,985検査中、 4,894件 陽性、陽性率 28.8% 、
	1/12～1/18	18,523検査中、 5,095件 陽性、陽性率 27.5%

麻疹や風疹の報告はなかった。